



株式会社  
関東産業廃棄物処理公社

# エコアクション21 環境経営レポート

期間：2019年4月～2020年3月

発行日：2020年7月 28日

# ～目次～



<b>1. 組織の概要</b>	
①会社概要	1～2
②許可内容	3
③運搬車両一覧	4
④処理実績	5
<b>2. 対象範囲</b>	5
<b>3. 環境経営方針</b>	6
<b>4. 環境目標</b>	7
<b>5. 環境活動計画</b>	8
<b>6. 環境目標の実績</b>	9
～年度別推移～	
<b>7. 環境活動計画の取組結果とその評価及び 今後の取組について</b>	10
<b>8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無</b>	11
<b>9. 代表者による全体評価と見直しの結果</b>	11
<b>番外. コロナウイルス対策事項</b>	

# 1.組織の概要

## ①会社概要

事業所名：株式会社関東産業廃棄物処理公社

所在地：(本社)栃木県栃木市旭町22番24号

(第1車庫)栃木県栃木市樋ノ口町字橋本518番1

(第2車庫)栃木県栃木市樋ノ口町字下ノ内546番1

代表者：代表取締役 田村 孝恵

環境管理責任者：取締役 田村 紗香

エコアクション21担当：田村 紗香

TEL:0282-25-3987 FAX:0282-22-3738

設立：昭和56年11月1日

資本金：10,000,000円

事業内容：産業廃棄物収集運搬

特別管理産業廃棄物収集運搬

一般廃棄物収集運搬

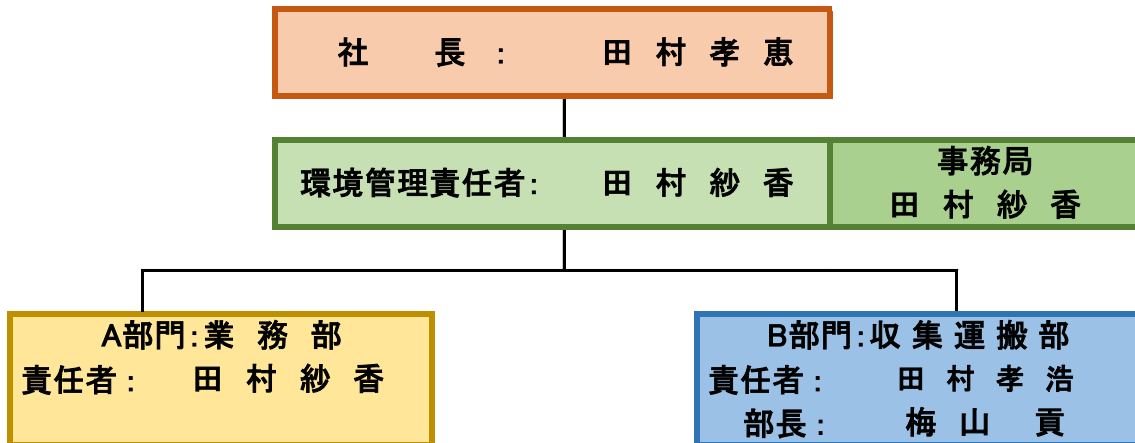
ホームページ：<http://www.ks-wppc.co.jp>

HPをリニューアル  
しました!

## 事業の規模

活動規模	単位	
売上高	百万円	(2019年度) 898
従業員	人	22
敷地面積		
本社	m <sup>2</sup>	62
第1車庫	m <sup>2</sup>	4,797
第2車庫	m <sup>2</sup>	893

## ＜環境経営システムの組織＞



### 役割、責任

社 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者を任命し、各自の役割・責任を定め、全従業員に周知し、効果的で必要十分な実施体制を構築する。</li> <li>・環境方針を策定する。</li> <li>・推進に必要な要員、技術、資金等を準備する。</li> <li>・環境経営システムに必要な文書及び記録を承認する。</li> <li>・環境経営システムの全体の評価と見直し・指示を行う。</li> <li>・経営における課題とチャンスと整理し、明確にする。</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの取り組みの実行責任者として活動を推進する。</li> <li>・環境への負荷及び取り組みの自己チェックの実施リーダー</li> <li>・環境目標及び活動計画を策定し、社長の承認を得る。</li> <li>・環境目標及び活動計画の達成状況や実施状況の確認と評価を行い、社長に報告する。</li> <li>・環境関連法規の取りまとめ、最新チェック及び遵守状況の確認をする。</li> <li>・外部からの苦情や要望を受け付ける窓口。</li> <li>・文書、記録を管理する。</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しのための情報を報告する。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な文書、記録を作成する。</li> </ul>
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門ごとの達成状況、実施状況を把握し、取組を喚起する。</li> </ul>
社 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動計画の担当者として実施する。</li> <li>・システムで定めたルール、取り組み事項を自発的、積極的に実施する。</li> </ul>

## ②許可内容

### 産業廃棄物 許可一覧

■:石綿含有含む

▲:廃古置に限る

★:石綿含有・自動車等破砕含む

◆:自動車等破砕含む

No.	都道府県 政令都市	許可番号	許可年月日	許可期限	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
					燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残さ	ゴムくず	金属くず	陶磁器くず、ガラス、コンクリート、プラスチック、その他	鉦さ	がれき類	ばいじん
1	栃木県	00900 001014	H29.5.6	H34. 5. 5	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	●	■	●	■	●
2	埼玉県	01105 001014	H29.2.1	H34. 1.31	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	●	■	●	■	●
3	群馬県	01000 001014	R1.6.6	R6. 6. 5	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	●	■	●	■	●
4	千葉県	01200 001014	H29.11.21	H34.11.20	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	●	■	●	■	●
5	茨城県	00801 001014	H28.7.6	H33. 6. 5	●	●	●	●	●	★	●	●	▲	●	●	◆	★	●	■	●
6	東京都	1300 001014	R2.2.17	R7. 2.16	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	●	■	●	■	●
7	神奈川県	01403 001014	H29.12.25	H34.12.24	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	●	■	●	■	●
8	山形県	0609 001014	H30.12.16	H35.12.15	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	■	■	●	■	●
9	宮城県	0400 001014	H30.11.27	H35.11.26	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	■	■	●	●	●
10	福島県	00707 001014	H29.12.17	H34.12.16	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	●	■	●	■	●
11	新潟県	01509 001014	H31.3.14	H36. 3.14	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	●	◆	■	●	■	●
12	長野県	2009 001014	H28.12.6	H33.12. 5	●	●												●		●
13	静岡県	02201 001014	H28.8.19	R3.8.18		●				●			●				●			
14	愛知県	02300 001014	H28.10.4	H33.10. 3	●	●				■	●	●	●		●	●	■	●	■	●
15	山梨県	1900 001014	H29.2.27	H34. 2. 26		●	●	●		●			●							

積替え・保管は含まず

No.	都道府県 政令都市	許可番号	許可年月日	許可期限	特 管 物					
					汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	ばいじん
16	栃木県	00950 001014	H30.2.23	H35. 2. 22	●	●	●	●	●	
17	埼玉県	01155 001014	H27.6.30	H32. 6. 29	●	●	●	●	●	●
18	群馬県	01050 001014	H30.3.26	H35. 3. 25	●	●	●	●	●	
19	千葉県	01250 001014	H29.1.17	H34. 1. 16		●	●	●		
20	茨城県	00851 001014	H27.8.13	H32. 7. 12	●	●	●	●	●	
21	神奈川県	01453 001014	H28.8.25	H33. 8. 24	●	●	●	●	●	
22	岩手県	00350 001014	R1.11.24	R6.11. 23		●				
23	福島県	00757 001014	H30.6.13	H35. 6. 12		●	●	●	●	●
24	新潟県	01559 001014	H28.11.29	H33.11. 28		●				

積替え・保管は含まず

コロナウイルスの影響で許可証の交付が遅れていますが、更新申請は提出済です。(2県)

一般廃棄物	許可期間
栃木市	R1. 9. 18
栃木市指令環第240号	R3. 9. 17
筑西市	H31. 4. 1
筑西市指令第2号	R3. 3. 31

### ③運搬車両一覧

No.	登録番号		形状	最大積載量 (Kg)	長さ (Cm)	幅 (Cm)	高さ (Cm)	備考
1	とちぎ	130 さ 2171	コンテナ	10,100	925	249	300	Nox・PM適合車
2	とちぎ	130 す 2181	フルトレーラ	13,600	849	249	177	Nox・PM適合車
3	とちぎ	130 さ 2172	コンテナ	11,100	907	249	287	Nox・PM適合車
4	とちぎ	100 は 2173	コンテナ	10,900	925	249	300	Nox・PM適合車
5	とちぎ	130 さ 2177	コンテナ	11,400	890	249	289	Nox・PM適合車
6	とちぎ	130 さ 2180	コンテナ	10,500	937	249	324	Nox・PM適合車
7	とちぎ	130 せ 2181	コンテナ	10,000	928	249	346	Nox・PM適合車
8	とちぎ	130 ゆ 100	コンテナ	10,000	931	249	367	Nox・PM適合車
9	とちぎ	130 ら 100	フルトレーラ	14,600	830	249	179	Nox・PM適合車
10	とちぎ	104 の 1	コンテナ	11,500	1,115	249	330	Nox・PM適合車
11	とちぎ	100 る 2	コンテナ	11,600	1,115	249	330	Nox・PM適合車
12	とちぎ	101 な 3	コンテナ	10,400	937	249	328	Nox・PM適合車
13	とちぎ	131 せ 4	コンテナ	10,400	933	249	368	Nox・PM適合車
14	とちぎ	101 に 5	コンテナ	10,400	933	249	368	Nox・PM適合車
15	とちぎ	130 せ 330	ウイング車	13,700	1,199	249	379	Nox・PM適合車
16	とちぎ	130 に 110	ウイング車	13,800	1,199	249	379	Nox・PM適合車
17	とちぎ	130 ち 120	ウイング車	13,900	1,199	249	379	Nox・PM適合車
18	とちぎ	130 せ 800	ダンプ	10,100	913	249	325	Nox・PM適合車
19	とちぎ	130 そ 220	平ボディ	6,600	867	249	268	Nox・PM適合車
20	とちぎ	130 と 310	コンテナ	8,000	630	225	249	Nox・PM適合車
21	とちぎ	130 せ 300	コンテナ	7,900	632	224	249	Nox・PM適合車
22	とちぎ	130 す 350	コンテナ	7,900	632	224	249	Nox・PM適合車
23	とちぎ	130 さ 320	コンテナ	7,800	607	227	250	Nox・PM適合車
24	とちぎ	130 す 380	コンテナ	8,000	630	225	249	Nox・PM適合車
25	とちぎ	830 そ 1611	塵芥車	2,050	713	220	268	Nox・PM適合車
26	とちぎ	830 さ 1622	塵芥車	1,800	686	220	291	Nox・PM適合車
27	栃木	800 さ 1655	塵芥車	2,050	710	218	280	Nox・PM適合車
28	とちぎ	830 さ 1677	塵芥車	2,100	677	220	266	Nox・PM適合車
29	とちぎ	830 す 1688	塵芥車	1,550	705	220	277	Nox・PM適合車
30	とちぎ	100 さ 6127	ウイング車	3,100	817	248	328	Nox・PM適合車
31	とちぎ	883 あ 550	バン	350	339	147	198	冷蔵冷凍車

## ④処理実績

<2019年度運搬実績>

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量(t)		
収集運搬	燃え殻		100.18		
	汚泥		7538.78		
	廃油		334.56		
	廃アルカリ		0		
	廃プラスチック類		16621.89		
	紙くず		21.18		
	木くず		279.57		
	繊維くず		0		
	動植物性残さ		43216.35		
	ゴムくず		28.66		
	金属くず		18.64		
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		5296.8		
	鋳さい		4726.964		
	がれき類		1608.2		
	ばいじん		685.22		
	混合廃棄物(安定型のみ)		61		
	混合廃棄物(管理型のみ)		70		
	石綿含有産業廃棄物		180		
	水銀使用製品産業廃棄物		0.11		
	小計		80,788.11		
	特別管理産業廃棄物		引火性廃油	596.473	
			感染性廃棄物	0.07	
			小計	596.543	
	一般廃棄物		燃えるごみ	82.93	
			燃えないごみ	5.33	
			小計	88.26	
	収集運搬量合計			81,472.91	

## 2.対象範囲

当社は全ての組織、全ての事業活動を  
認証・登録の対象範囲としています。

### 3.環境経営方針

株式会社関東産業廃棄物処理公社は、産業廃棄物の収集・運搬業を営んでおり、環境経営を確実に、また継続的に改善できるよう推進し、収集・運搬によって生ずる様々な環境負荷を低減し、安全で安心なサービスを提供してまいります。

#### 重点的に取り組む事項

- ・収集運搬車両の燃料消費を削減する。
- ・電力消費量を削減する。

関連する法令等を遵守する。

環境方針を全従業員に周知徹底する。

2020年 1月10日  
株式会社関東産業廃棄物処理公社  
代表取締役 田村 孝恵



## 4.環境目標

2019年度～2021年度

◎2018年度を基準として見直しをかけしました。

項目	基準 (2018年度)	目標		
		2019年度 (2019.4～2020.3)	2020年度 (2020.4～2021.3)	2021年度 (2021.4～2022.3)
1. 二酸化炭素削減に関する項目				
(1)軽油使用量(単位:ℓ)	630,991	基準年 -1% 624,681	基準年 -2% 618,371	基準年 -3% 612,061
(2)ガソリン使用量(単位:ℓ)	3,787	基準年 -1% 3,749	基準年 -2% 3,711	基準年 -3% 3,673
(3)電気使用量(単位:kWh)	25,513	基準年 -1% 25,258	基準年 -2% 25,003	基準年 -3% 24,748
(4)二酸化炭素排出量 (単位:Co2-Kg)	1,648,530	基準年 -1% 1,632,045	基準年 -2% 1,615,559	基準年 -3% 1,599,074
2. 廃棄物削減に関する項目				
一般廃棄物(単位:Kg)	750	基準年 -1% 743	基準年 -2% 735	基準年 -3% 728
3. 水使用量(単位:m <sup>3</sup> )	4,934	基準年 -1% 4,885	基準年 -2% 4,835	基準年 -3% 4,786
4. 事業項目				
収集車両の燃費向上 (単位:km/ℓ)	3.28	基準年 +1% 3.31	基準年 +2% 3.35	基準年 +3% 3.38

\*二酸化炭素排出量の基準値は、2018年度の実績を、購入電力の排出係数を2018年度公表の東京電力の0.462で計算し直したものである

\*廃棄物削減項目の中で、産業廃棄物については、日常的な排出なしのため取り上げていない。

\*化学物質使用量削減目標は、化学物質の使用がないので取り上げていない。

# 5.環境活動計画

## 1.二酸化炭素削減

- {軽油/ガソリン使用量}**
  - ・エコドライブの徹底とデジタコによる監視と管理
  - ・効率的な運転ルートを選択
  - ・点検等の保守管理の徹底
  - ・その他の取組や詳細は「車両の燃費向上の手順」及び「エコドライブ基準書」により、活動する。
  - ・軽油使用量の集計
  - ・ガソリン使用量の集計
- {電気使用量}**
  - ・OA機器の管理の徹底  
(未使用時の省エネモード、退社時の電源オフ等)
  - ・エアコン温度管理(目安として冬:20℃まで、夏:28℃まで)
  - ・不要時の照明の消灯を徹底
  - ・電気使用量の集計

## 2. 廃棄物量削減

- {一般廃棄物}**
  - ・コピーや印刷のミスに気を付ける
  - ・できるものは裏紙利用する
  - ・消耗品は大事に使う
  - ・ごみとリサイクル物を分別する
  - ・廃棄物量の集計

## 3. 水使用量

- ・出しっぱなしにしない
- ・必要以上に出さない
- ・水道の不具合はすぐに修理する
- ・水使用量の集計

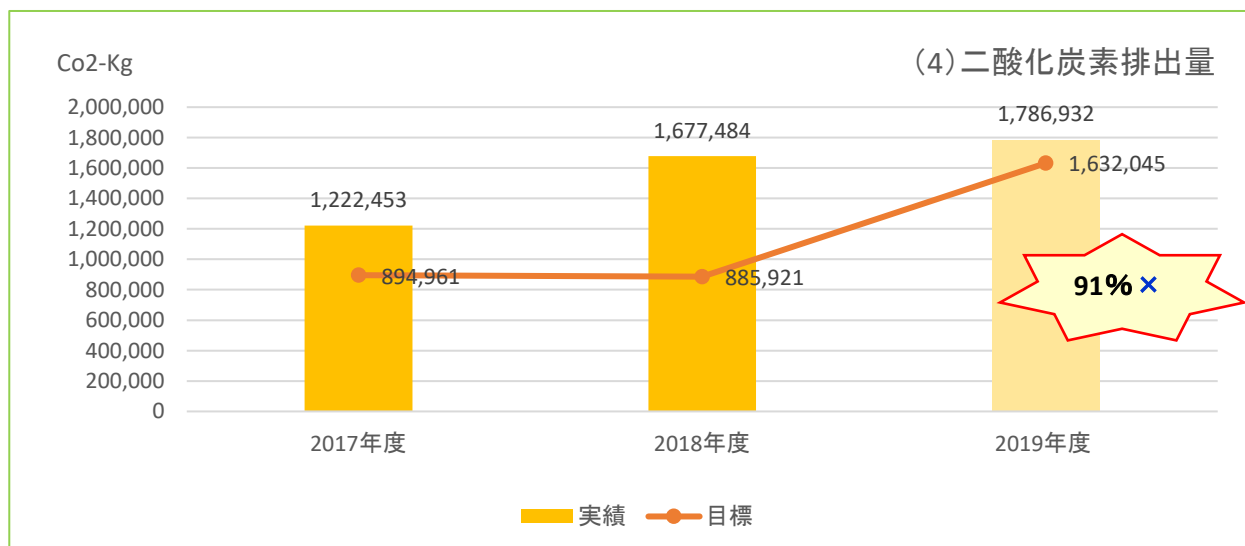
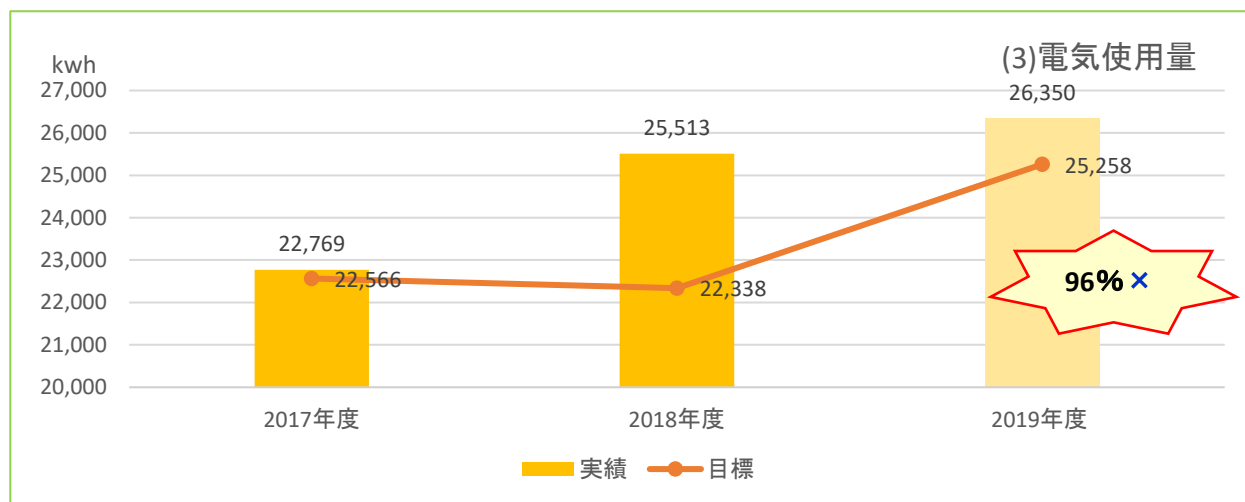
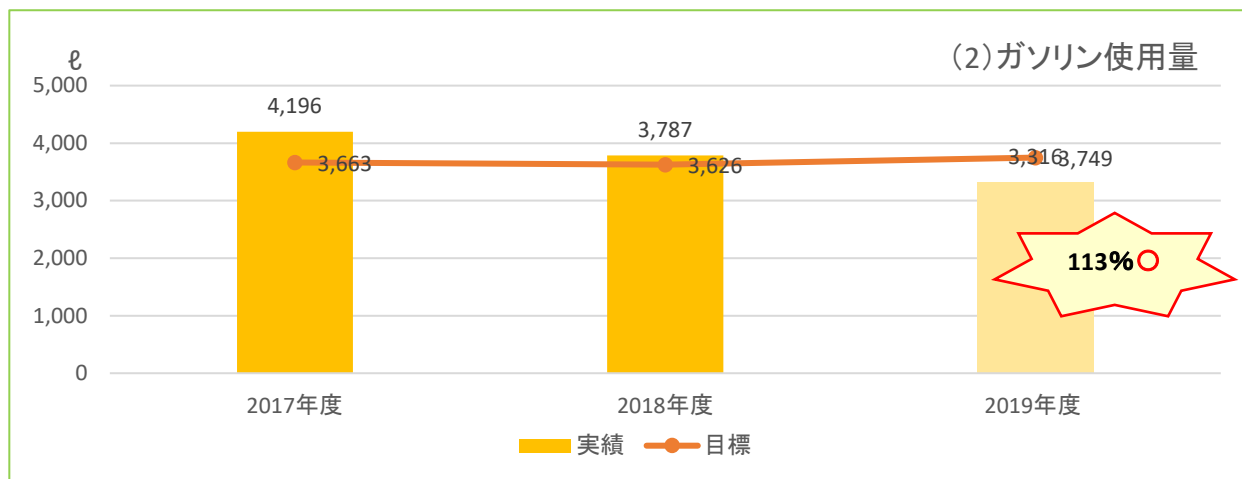
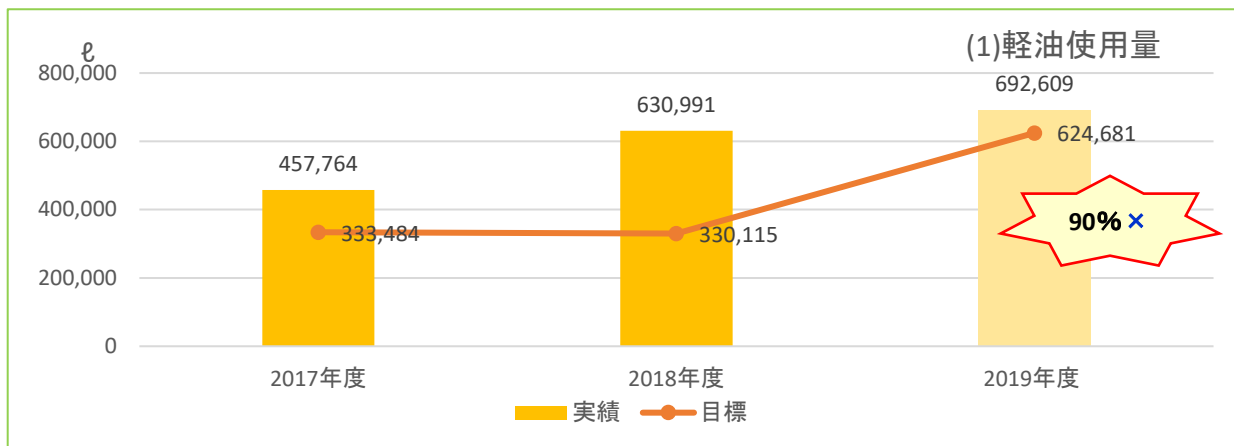
## 4. 事業項目

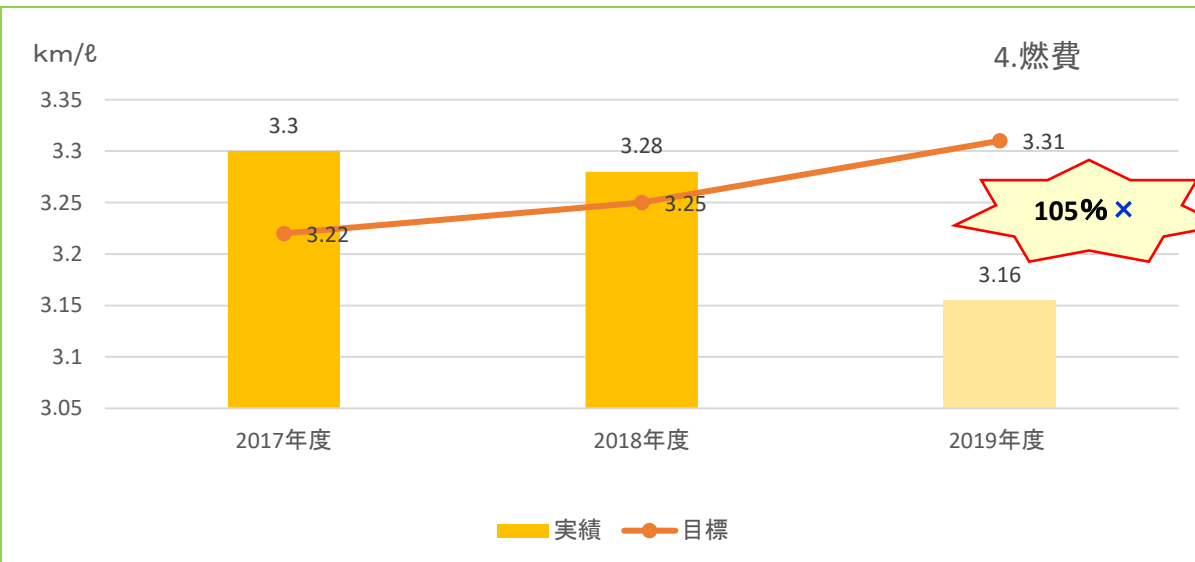
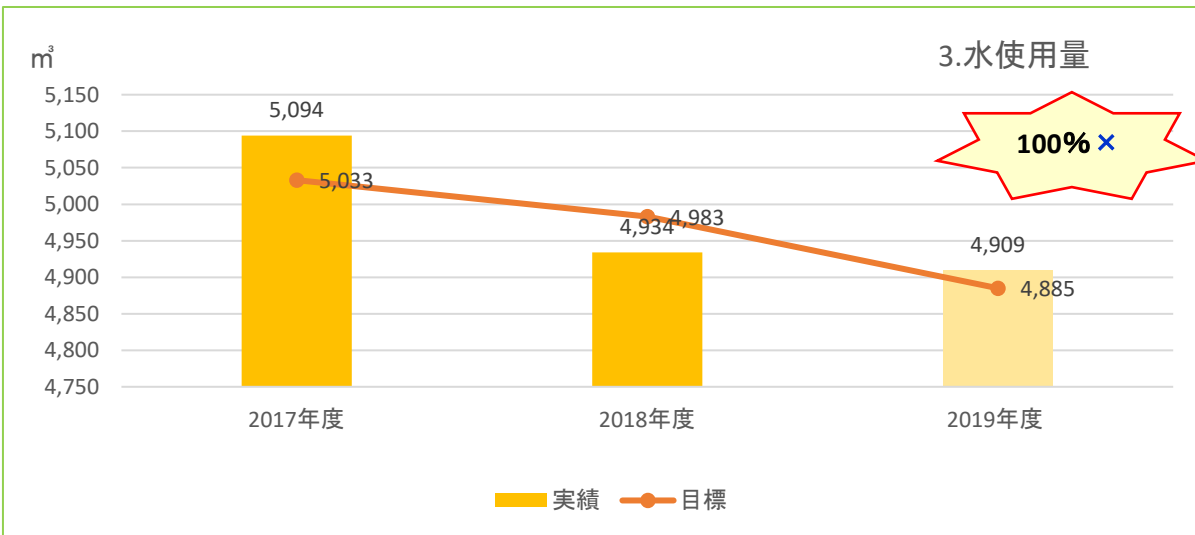
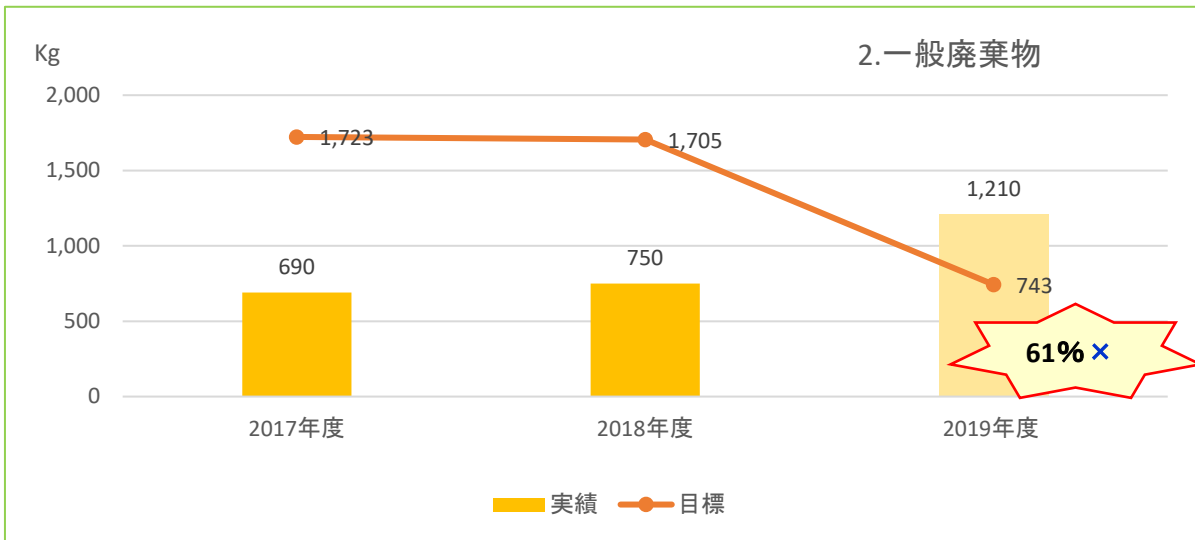
- {運搬車両の燃費向上}**
  - ・エコドライブの徹底とデジタコによる監視と管理
  - ・効率的な運転ルートを選択
  - ・点検等の保守管理の徹底
  - ・その他の取組や詳細は「車両の燃費向上の手順」及び「エコドライブ基準書」により、活動する。
  - ・車両毎の燃費の集計

## 6.環境目標の実績

項 目		2017年度 2018.4～2019.3	2018年度 2018.4～2019.3	2019年度 2019.4～2020.3	達成率と その評価
1. 二酸化炭素削減に関する項目					
(1)軽油使用量(単位:ℓ)	目標	333,484	330,115	624,681	90%
	実績	457,764	630,991	692,609	×
(2)ガソリン使用量(単位:ℓ)	目標	3,663	3,626	3,749	113%
	実績	4,196	3,787	3,316	○
(3)電気使用量(単位:kWh)	目標	22,566	22,338	25,258	96%
	実績	22,769	25,513	26,350	×
(4)二酸化炭素排出量(単位:Co2-Kg)	目標	894,961	885,921	1,632,045	91%
	実績	1,222,453	1,677,484	1,786,932	×
2. 廃棄物削減に関する項目					
一般廃棄物(単位:Kg)	目標	1,723	1,705	743	61%
	実績	690	750	1,210	×
3. 水使用量(単位:m <sup>3</sup> )	目標	5,033	4,983	4,885	100%
	実績	5,094	4,934	4,909	×
4. 事業項目					
収集車両の燃費向上(単位:km/ℓ)	目標	3.22	3.25	3.31	105%
	実績	3.3	3.28	3.16	×

～年度別推移～





# 7.環境活動計画の取組結果とその評価 及び今後の取組について

## 1.二酸化炭素削減

{軽油/ガソリン使用量}・・・

新規契約のルートに対して、事前・事後の打ち合わせで効率的なルート選択が実施出来ている。日頃の日常点検の記録は怠らなかったものの、車両に関するトラブルは多少見受けられた。エコドライブも含め意識的な活動に取り組む工夫が必要であるとする。

**今後は** 管理面に関しては引き続き継続して行い、取り組み内容の見直しを検討する。活動が日常化したものの、意識的に簡略化してしまわない様教育で改善する。

{電気使用量}・・・

機械類の入れ替えや増加をした中でも省エネモードや待機電力削減に力を入れることが出来た。不要時には消灯を心掛け、一部ではあるが車庫でもセンサー性の照明を取り入れた。

**今後は** 温度管理も含め、引き続き節電の意識向上を存続する。まずは各自が把握しやすいよう、数値化・グラフ化した分かりやすい資料を表示する。

## 2. 廃棄物量削減

{一般廃棄物}・・・

ごみの分別は一丸となって取り組むことが出来ており、裏紙利用も進んで行っていた。今年度は事務所改装に伴う片付けゴミの発生もあったため、目標値について見直しは行わない。

**今後は** 次年度で継続して様子を見ることとする。

## 3. 水使用量

{水使用量}・・・

水のトラブルはなく、取り組み状況は良好であった。

**今後は** 節水に対する意識を確認することも踏まえて教育を計画する。

## 4. 事業項目

{運搬車両の燃費向上}・・・

軽油・ガソリン使用量と同様に、効率的な走行は実行できていたが車両トラブルが見受けられた。そのため計画に支障がでてしまい結果に影響してしまっている。

**今後は** 教育を行い必要に応じて手順書を見直す。各々が把握できるよう数値化して表示をする。集計については業務状況を見ながら管理を徹底する。



## 8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

2020年4月28日に遵守状況をチェックした結果、違反はありません。  
また、関係当局からの違反の指摘及び訴訟は、創立以来1件もありません。

## 9.代表者による全体評価と見直しの結果

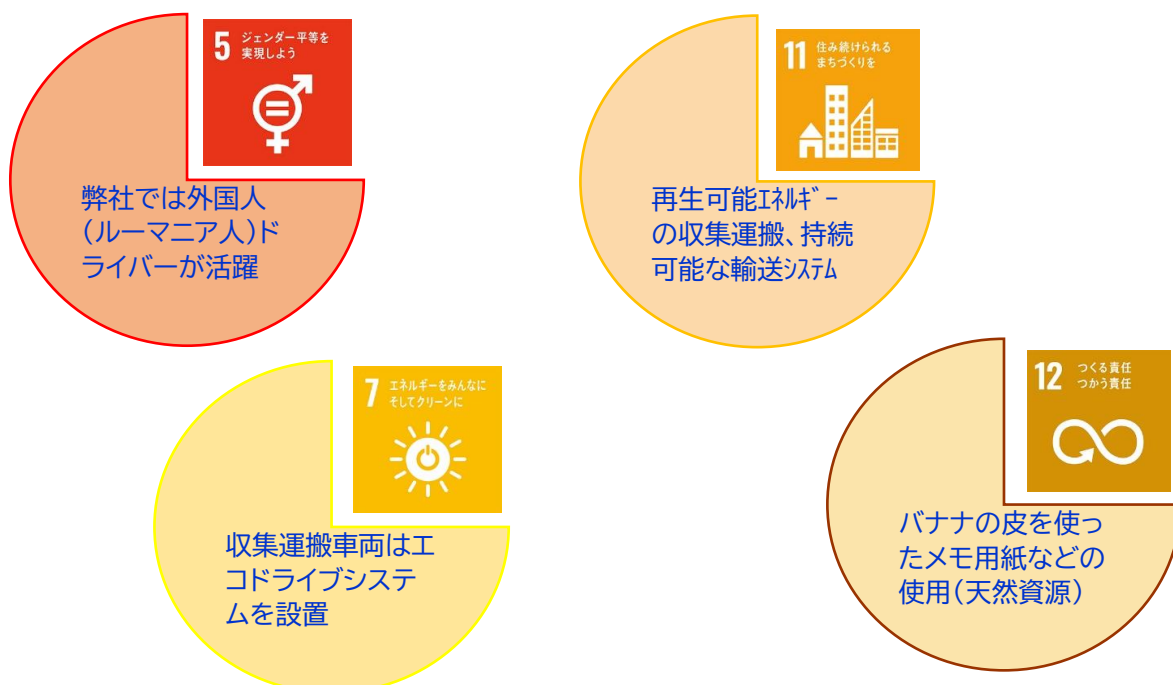
今年度のエコアクション21への取り組みについて、弊社の経営方針である「今、私たちが地球のためにできること」を図るべく社員全員、協力して活動してきました。運用を開始してから社員の個々の意識が根付き、レベルアップにもつながってきています。

2020年2月25日にはSDG'Sにも取り組むことが出来、社会的問題や環境問題について解決に向けて、持続可能な社会を実現していくことを目指しています。

今後も目標に向けて、更なる成果を得られるようチャレンジ精神を持って活動していきたいと思えます。

現在、この業界では2018年ごろからの中国の規制強化、日本の働き方改革、廃棄物処理コストの増加など業界の中全体での大きな変化が著しいです。そんな中でも社員が一丸となって環境活動への意識を高め、確実に実行し継続・改善して、環境経営に努めていきます。

代表取締役 田村 孝恵



番外

# コロナウイルス 対策事項



## 1.検温

入室する前にチェック

※お客様へもご協力いただいています



## 2.消毒

入・退室時の実施と、普段の作業時など  
携行できるおしぼりは便利で好評です★

## 3.換気

朝～夕方まで窓をあけて空気を入れ替えています



## 4.マスクの着用と体調管理

3密を避ける指導と、マスクを配布し自己管理の呼びかけを実施  
水分・塩分を提供し夏バテ防止にも取り組みました！